

平成28年度土木学会全国大会

国際センター主催 国際ラウンドテーブルミーティング

建設システムの変革に向けたCIMへの期待

Expectation for CIM (BIM for Infrastructure) in Innovation of Construction Production Systems

現在、多くの国々で、CIM (Construction Information Modeling/Management) の導入が進められている。日本でも、国土交通省のi-Constructionの展開等により、今後、CIMの活用が急速に進むと期待される。

CIMは、建設プロセスにおける様々な作業の効率化に役立つだけでなく、発注者・設計者・施工者が早期段階から参画する、新たなプロジェクト実施体制を可能とすることにより、土木技術者の役割・働き方を変えてゆく可能性をも有している。多くの土木技術者が広く、深くプロジェクトに参画する機会を得ることにより、技術者のモチベーション向上、さらには、次世代の担い手確保にも繋がると期待される。

今年度、土木学会では、会長特別タスクフォース「現場イノベーションプロジェクト」を立ち上げ、次世代に引き継ぐべき現場のあり方について検討を進めており、CIMをはじめとするICTの活用は、その重点テーマの一つとなっている。

このような背景を受け、今回の国際ラウンドテーブルミーティングでは、CIM及び関連技術の導入に関する各国の事例紹介などを行った上で、CIMが可能とする建設の将来像、さらには、その実現に向けた技術開発及び人材育成等のあり方について、国際的な交流・協力の必要性も含めて議論する。

プログラム

■ 2016年 9月 7日 (水) 14:00~17:00

13:30 開場

14:00 - 14:10 開会挨拶 田代 民治 第104代 土木学会会長

14:10 - 14:30 趣旨説明 矢吹 信喜教授 (座長、大阪大学)

14:30 - 15:50 発表講演 海外協定学協会、土木学会海外分会

※参加予定：米国土木学会、大韓土木学会、中国水利工程学会、
ネパール工学会、フィリピン工学会、JSCE トルコ分会 他

15:50 - 16:05 休憩

16:05 - 16:50 ディスカッション

16:50 - 17:00 総括

◆日-英同時通訳有り。

◆CPD対象行事。 ※参加者、時間等が変更になる場合がございます。ご了承下さい。

会場

仙台国際センター 会議棟 3F, 「白樫1」
 〒980-0856 仙台市青葉区青葉山無番地
 仙台市営地下鉄東西線「国際センター駅」降車、徒歩 1分

主催

公益社団法人 土木学会 国際センター

申込

土木学会ホームページ本部主催行事参加申込サイト

<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp> よりお申込み下さい。

FAXでお申し込みの場合は、土木学会本部主催行事参加申込書(PDF)をダウンロードして頂くか、学会誌巻末に掲載されている「本部 行事参加申込用紙」をご使用頂き、必要事項をご記入の上、お申込み下さい。当行事の参加費は無料です。

定員

100名

お問合先：(公社) 土木学会国際センター (担当：澁谷)
 Tel: 03-3355-3452 / Fax: 03-5379-0125 /
 E-mail: shibuyayukiko@jsce.or.jp

